

【台湾】

5-6 月の市場動向トピックス

- 2018 年 5 月の訪日台湾人数は、前年同月比 8.0%増の 440,100 人で、5 月として過去最高を記録。
- 2018 年 6 月の訪日台湾人数は、前年同月比 5.4%増の 456,900 人で、6 月として過去最高を記録。
- 増便やチャーター便の就航による航空座席供給量全体の増加や、クルーズ船が多数寄港したことが訪日客の底上げに繋がり、訪日者数は堅調に推移した。なお、沖縄県を中心としたはしかの流行、大阪府北部地震および民泊制度改正による訪日旅行への大きな影響は見られなかった。

5-6 月の主なプロモーション活動

- ✿ 5 月 4 日～7 日の台北国際観光博覧会(TTE)、5 月 25 日～28 日の台中国際旅展(ATTA) にビジット・ジャパン(VJ)ブースを出展し夏の旅行シーズンに向けて日本全国各地の多彩な魅力を発信した。特に最近台湾でトレンドのアウトドアアクティビティのプロモーション動画を放映する等、日本のまだ知られていない地方の魅力を中心に情報発信を行った。
- ✿ 台湾からの訪日教育旅行の一層の拡大を目的に、6 月 20 日～22 日にかけて高雄、台中、台北にて「訪日教育旅行現地説明会」を実施。日本側の自治体 63 団体、台湾側学校関係者 3 都市計 273 名が出席、訪日教育旅行に関する概要説明会のほか、教育旅行誘致にむけた学校交流や観光地紹介等、闊達な意見交換が行われた。



台北国際観光博覧会(TTE)、台中国際旅展(ATTA)の会場の様子



訪日教育旅行現地説明会の開催